

星の広場



〒488-0883尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851



2025年 5月

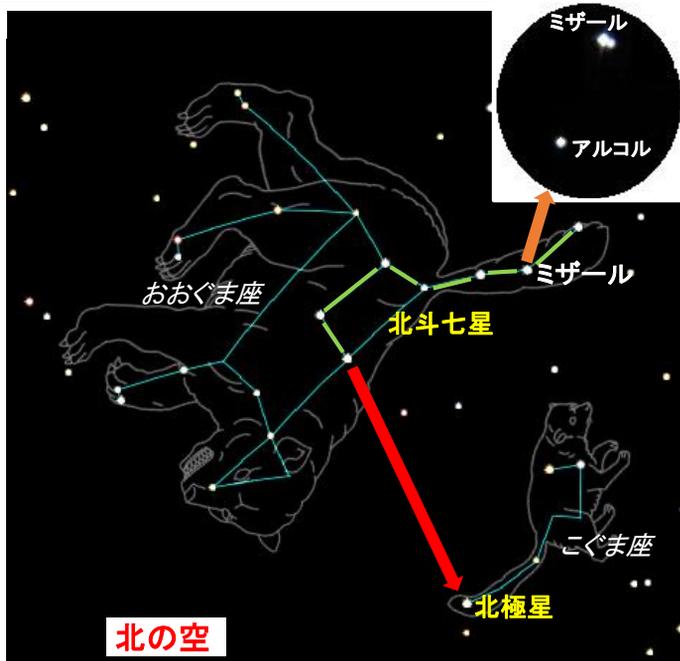
5月の観望天体

おおぐま座、北斗七星、ミザールとアルコル

北の空を見上げると北斗七星が見られます。
7つの星が大きなひしゃくの形をつくるように並んでいます。北斗七星はおおぐま座の一部で、熊の腰からしっぽにあたります。全天でもっとも有名な星の並びで、北極星をさがす星としても知られています。

北斗七星の2等星ミザールは、暗い夜空で目のよい人なら肉眼で2つの星に分かれて見えます。ミザールのすぐ側に4等星のアルコルが並んでいます。アラビアでは視力検査に使われていたことで知られています。天体望遠鏡で観察すると、ミザールはさらに2つに分かれます。

北斗七星のひしゃくの先を5倍ほど伸ばしていくと北極星が見つかります。



北の空

5月の夜間観望会

日曜日 19:30~20:30

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。

※小中学生は保護者と一緒に来てください。

※天候や機器の整備等で中止する場合があります。

スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

日曜日	主な観望天体
4日	上弦の月、火星、おおぐま座のミザール など 月と火星が並んでいます。
11日	月齢14の月、火星、おおぐま座のミザール など 北斗七星のミザールは視力のいい人は2個の星に分かれて見えます。
18日	春の大曲線、しし座のアルギエバ、火星 など 北斗七星の柄からアルクトゥールス・スピカ・カラス座を結ぶと春の大曲線になります。
25日	春の大三角、おおぐま座のミザール、火星 など アルクトゥールス、スピカ、デネボラの3つの恒星を結ぶと、ほぼ正三角形になります。

5月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をH α フィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。

火・土・日曜日、祝日
5日(月)も開催します

10:00~12:00
13:00~15:00



5月の星空

2025年5月11日 午後8時

5月の惑星

- 水星 明け方の東の空
- 金星 明け方の東の空
- 火星 宵の西の空
- 木星 夕方の西の空
- 土星 明け方の東の空
- 天王星 見られません
- 海王星 明け方の東の空

水星は明け方東の地平低く見えていましたが、5月30日に外合となり見られなくなります。

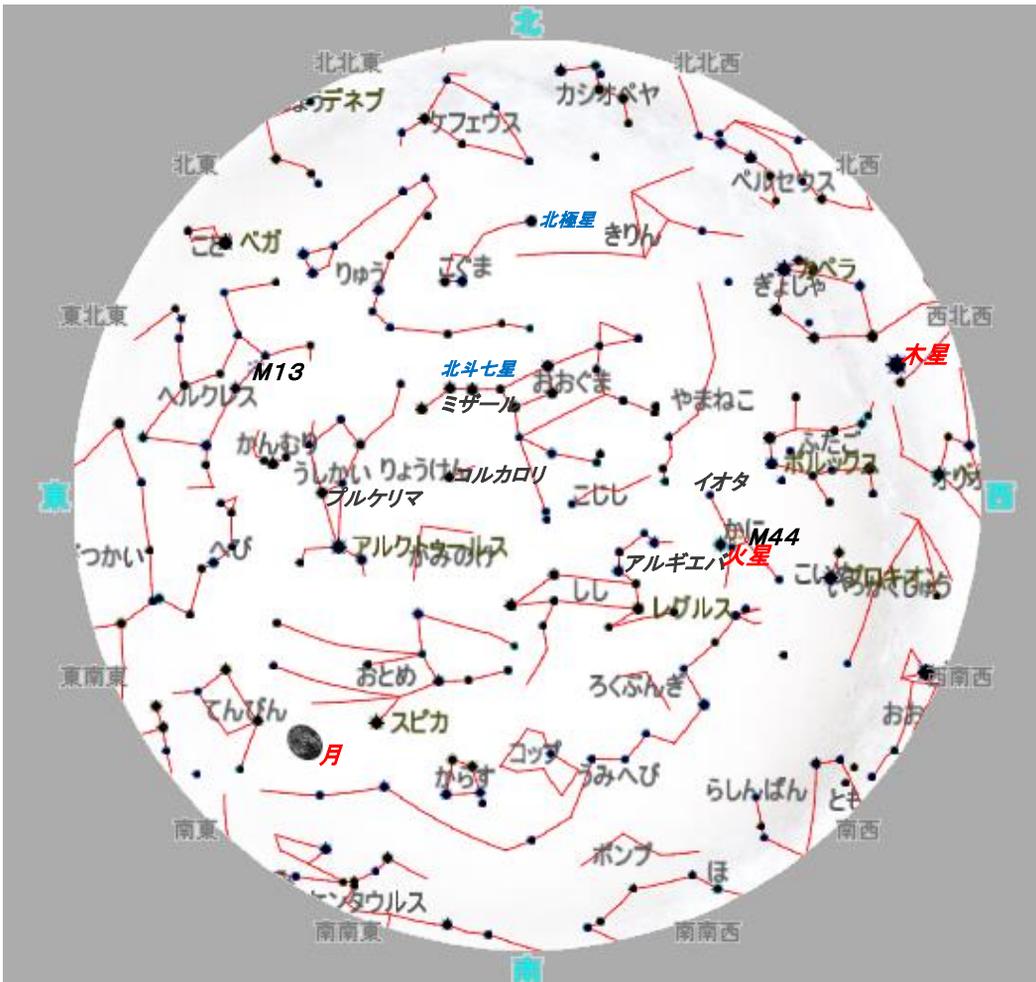
金星は明け方東天で明るく輝き「明けの明星」として目立っています。

火星は5月1日に東矩となります。宵空に赤っぽく輝いていますが、地球からは次第に遠ざかり、見え方は小さくなりました。

木星は夕空に地平低く輝きますが、すぐに沈みます。

土星は明け方の東天に見られます。5月7日に環の消失があります。

天王星は5月18日に合となり、見られません。



日	曜	月齢	5月の主な天文現象
1	木	3.7	(八十八夜) 火星が東矩
2	金	4.7	
3	土	5.7	(憲法記念日)
4	日	6.7	(みどりの日) 上弦の月
5	月	7.7	(こどもの日)(立夏)
6	火	8.7	(振替休日) みずがめ座エータ(η)流星群極大
7	水	9.7	土星の環の消失
8	木	10.7	
9	金	11.7	
10	土	12.7	
11	日	13.7	
12	月	14.7	
13	火	15.7	満月
14	水	16.7	
15	木	17.7	

6日
みずがめ座エータ(η)流星群が極大
ハレー彗星を母天体とする流星群です。6日午前6時ごろ極大予想です。5日の真夜中過ぎまで月明かりがありますが、みずがめ座が昇ってくる夜明け前には月は沈みます。

日	曜	月齢	5月の主な天文現象
16	金	18.7	
17	土	19.7	
18	日	20.7	天王星が合
19	月	21.7	
20	火	22.7	下弦の月
21	水	23.7	(小満)
22	木	24.7	
23	金	25.7	
24	土	26.7	
25	日	27.7	
26	月	28.7	
27	火	0.4	新月
28	水	1.4	
29	木	2.4	
30	金	3.4	水星が外合
31	土	4.4	

7日 土星の環の消失
土星は明け方の東の空に見られます。5月7日には、今年2回目(1回目は3月24日)の環の消失が起こります。今回の環の消失は、太陽の光が土星の環に真横から当たるため見られなくなるものです。

